

第128回教育研究評議会議事要録

日 時 平成27年9月14日（月）14時30分開会～16時50分閉会
場 所 本部棟5階 大会議室
欠席者 芦田評議員，大庭評議員
陪席者 千家監事，谷口監事

議事に先立ち，第127回教育研究評議会の議事要録が承認された。

議題1. 大学教員の採用等手続きの変更について

学長から，教員の採用手続きの見直しを行うことにより，学校教育法の一部改正に伴う学長のリーダーシップの強化及び手続きの簡素化を図るものとして，前回の本会議において協議し，各学部等からの意見を踏まえて所要の改正を行うものである旨が述べられ，続いて，藤田理事から，資料に基づき説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

議題2. 学生の懲戒について

荒瀬理事から，他者の執筆したレポートを剽窃（ひょうせつ）し，提出した教育学部の学生及びレポートの代筆行為に係わった医学部の学生に対して，当該学部長から懲戒申請があり，審議を行うものである旨が述べられ，続いて，小川教育学部長及び大谷医学部長から事件の経緯・概要等の説明があった後，審議を行い，医学部の学生に対する懲戒処分案について種々意見があったが審議の結果，原案どおり承認された。最後に荒瀬理事から学生の不祥事が多々発生し，また，社会的な規範やマナーに反する学生の行動も報告されており，学部長等から学生への注意喚起について要請をされた。

議題3. その他

学長から，文部科学省に申請中の「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC＋事業）」について，採択を待って審議を行うこととなれば，関連する組織等の設置が遅れ，事業の実施に支障が生じることから，採択されることを前提として，実施体制及び関連する規則について審議をする旨が述べられた。続いて，佐藤副学長から，資料に基づき実施体制について説明があり，次に，藤田理事から，資料に基づき体制整備に伴う関係規則の制定等について説明があり，審議の結果，採択されるのを前提として原案どおり承認された。

報告事項

報告事項2. 学長から，次期医学部長に対し，部局長選考規則に基づき面接を実施し，医学部教授 山口 修平氏を選考した旨の報告があった。

報告事項3. 荒瀬理事から，資料に基づき本学の教育改革，入試改革について検討するため，教育・入試改革特別委員会及び入試改革協議会を設置することとし要項を定めたこと

について報告があった。

報告事項 4. 秋重理事から、資料に基づき文部科学大臣に設置計画を提出した医学系研究科看護学専攻博士後期課程、教育学研究科教育実践開発専攻（教職大学院）及び臨床心理専攻について、設置が可となったことについて報告があった。

報告事項 5. 松浦理事から、資料に基づき平成 28 年度概算要求の概要について報告があった。

報告事項 6. 荒瀬理事から、資料に基づき平成 28 年度以降の国立大学の学部における定員超過の抑制について報告があった。

報告事項 7. 秋重理事から、資料に基づきソフトウェアライセンス調査について報告があった。

報告事項 8. 藤田理事から、資料に基づきホームカミングデーの開催について報告があった。

この他、松浦理事から、9 月 1 日に設置した外国人教員支援コンシェルジュについて、秋重理事から、9 月 10 日に開催した研究倫理教育講演会及び 9 月 16 日に開催する大学改革に関する研修会について報告があった。続いて、朝田法務研究科長から法務研究科に係わる新聞報道に関し報告があった。続いて澤生物資源科学部長から教員の個人評価について未提出の者がおり、その者に対する罰則を含めた措置について依頼があり、今後、検討することとした。

最後に、9 月末をもって退任する学部長並びに評議員の紹介及び挨拶があった。